



横須賀市立鷹取中学校

開校 昭和55年4月1日

1 教育目標及び指導の重点

教育目標	勤勉・健全・友愛
	・知識を生かせる人となれ ・心身ともに健全であれ ・礼儀正しく正直な人となれ ・感謝できる人となれ
今年度の重点目標	
	○ 自らの目標に向かい、進んで学習し、正しい判断ができる学校 ○ 心身ともに健康な状態を築くことができる学校 ○ とともに学び、ともに協力できる学校 ○ 安心・安全な学校
指導の3つの柱	①学力の向上 ②豊かな人間性の育成 ③健やかな体づくり
研究テーマ	主体的・対話的で深い学びを実現するための授業と評価の改善 ～学習形態、授業展開の工夫～

2 生徒数及び学級数

学 年	1 年	2 年	3 年	特別支援	計
学級数	2	2	2	2	8
生徒数	40	62	58	5	160

3 教育課程

(1) 日課表＜1コマ50分＞

	給食あり・通常日程		給食なし・弁当持参日程	
昇降口	4月当初は8時10分解錠		4月3週目から8時15分解錠	
登 校	8:25		8:25	
シンキング	8:25～8:35		8:25～8:35	
朝のHR	8:35～8:45		8:35～8:45	
授業	1校時	8:55～9:45	8:55～9:45	
	2校時	9:55～10:45	9:55～10:45	
	3校時	10:55～11:40	10:55～11:45	
	4校時	11:55～12:45	11:55～12:45	
昼 食	12:50～13:20		12:50～13:10	
昼休み	13:20～13:35		13:10～13:25	
授業	5校時	13:40～14:30	13:30～14:20	
	6校時	14:40～15:30	14:30～15:20	
清 掃	14:30～14:45	15:30～15:45	14:20～14:35	15:20～15:35
帰りのHR	14:45～14:55	15:45～15:55	14:35～14:45	15:35～15:45
部活動終了	●夏時間（2月～前期終了） ・5時間の日 17:05 ・6時間の日 17:45 ●冬時間（後期開始～1月末） 17:00			
完全下校	●夏時間 / 5時間の日 17:20 6時間の日 18:00 ●冬時間 / 17:15			

4 学 習

様々な活動を通して「知識」だけを学ぶのではなく
知識の「活用方法」や「思考力」や「表現力」を身に付けます

(1)本校の取り組み

- ①少人数学級（1年生）及びTT授業（英語・数学・家庭）
- ②シンキングパワー（朝10分間の授業）
- ③学習支援員やTTによる授業内サポート
- ④定期テスト前の学習会
- ⑤3分前着席
- ⑥図書館の開放
- ⑦各種検定試験の実施（英検・漢検・数検）
- ⑧一人一台端末の効果的な活用（持ち帰り可）

◎定期テストについて

5教科(国・社・数・理・英)は年間で4回行い、4教科(音・美・保体・技家)は、授業内で定期テストに代わる単元(題材)テストを行います。

(2)学習指導要領の趣旨を踏まえた学習評価について

令和3年度から、学習評価の方法が変わり、全教科3観点で評価しています。

各教科の目標に対して、児童生徒は「何ができるようになるのか」という視点に立ち、幼稚園から高等学校までのすべての学校教育で、

- (1) 知識及び技能
- (2) 思考力、判断力、表現力等
- (3) 学びに向かう力、人間性等

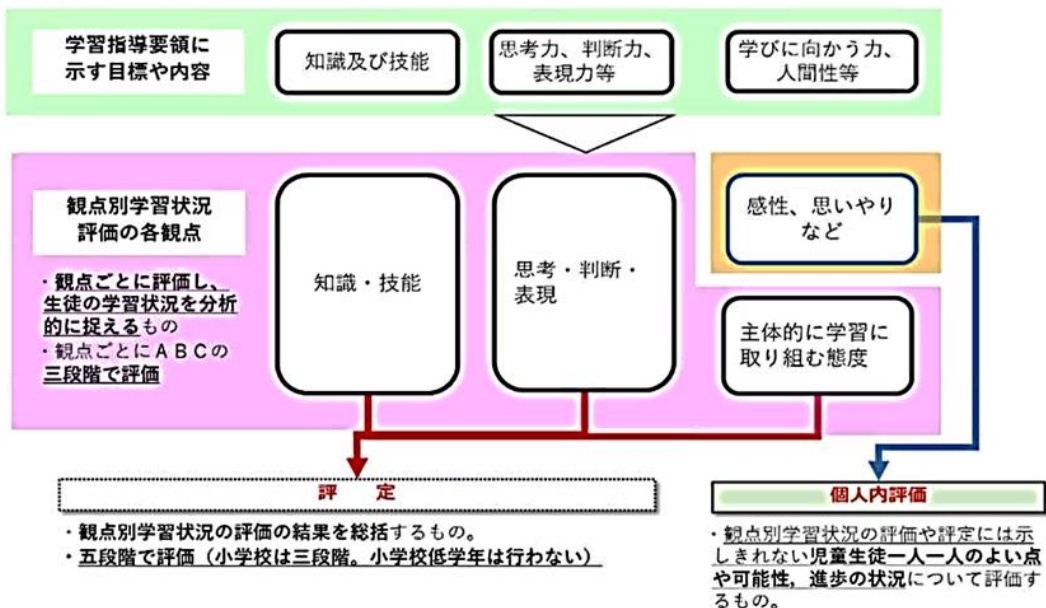
の「三つの柱」で示された資質・能力を育成することを目指します。

各教科における評価は、学習指導要領に示す各教科の目標や内容に照らして、観点別学習状況の評価の各観点として、一人ひとりの学習状況进行评估します。

新学習指導要領における評価の3観点

各教科における評価の基本構造

- ・各教科における評価は、学習指導要領に示す各教科の目標や内容に照らして学習状況进行评估するもの（目標準拠評価）
- ・したがって、目標準拠評価は、集団内での相対的な位置付け进行评估するいわゆる相対評価とは異なる。



※この図は、現行の取扱いに「答申」の指摘や新しい学習指導要領の趣旨を踏まえて作成したものである。

◎観点別学習状況評価の各観点について

「知識・技能」

- 個別の知識及び技能の習得状況について評価します。
- それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしているかについて評価します。

「思考・判断・表現」

- 各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価します。

「主体的に学習に取り組む態度」

- 知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向け、粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしているかどうかを含めて評価します。

◎「観点別学習状況の評価」について

「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」のそれぞれについて、次の５段階で評価します。

【観点別学習状況の評価】

十分満足できると判断されるもののうち、特に程度の高いもの：A[○]

十分満足できると判断されるもの：A

おおむね満足できると判断されるもの：B

努力を要すると判断されるもの：C[○]

一層努力を要すると判断されるもの：C

◎評定について

「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」のそれぞれの評価について次のとおり点数化し、合計値で評定を決定します。

【評価の点数化】

A[○]＝５点 A＝４点 B＝３点 C[○]＝２点 C＝１点

【評定】

組合せの代表例				(合計値)	評定
A [○]	A [○]	A [○]		(1 5)	5
A [○]	A [○]	A		(1 4)	(1 5 点～1 4 点)
A [○]	A [○]	B		(1 3)	4
A	A	A		(1 2)	(1 3 点～1 1 点)
A [○]	B	B		(1 1)	
A	B	B		(1 0)	3
B	B	B		(9)	(1 0 点～8 点)
B	B	C [○]		(8)	
B	C [○]	C [○]		(7)	2
C [○]	C [○]	C [○]		(6)	(7 点～5 点)
C [○]	C [○]	C		(5)	
C [○]	C	C		(4)	1
C	C	C		(3)	(4 点～3 点)

(3) 通信表について ※ファイル形式

全学年「前期の評価・評定」を１０月、後期の学習成績と前期の学習成績をまとめたものとして、「学年末の評価・評定」を３月の時期に示します。

※３年生は進路日程の関係で、１・２年生とは違う時期に成績が示されます。

(4) 授業準備

- ① 学習道具の準備については、教科の先生の指示を受けてから購入してください。
- ② 教科書や学習道具への記名をお願いします。

5 学校生活

(1) 服装・身なりについて

①標準服について

冬 服	上着（ブレザー）・ズボン・スカート・ベスト 白のYシャツ ネクタイ
	防寒着 セーター、ベスト、カーディガン (黒・紺・白・グレー系の無地) コート(形、色の制限なし) マフラー、手袋、ニット帽(色・型ともに制限なし) タイツ(黒、紺、ベージュ) ×パーカーやトレーナーは認めていません
夏 服	ズボン、スカート(ベスト)、 白のYシャツ、白または紺のポロシャツ、白の開襟シャツ



※詳細は生徒に配付した「有意義な学校生活を過ごすために」をご覧ください。

登下校は、標準服か体操服とします。(11月～5月は標準服)

※体育の授業などで体操服が必要な日の登下校や部活動後の体操服の下校は可
定期試験・卒業式・入学式等の特別な場合は、標準服で参加します。

⑦ブレザーの標準服(下に白のワイシャツ着用)です。

・スカートは、膝が隠れる程度にしてください。

・ズボンは、引きずらないようにしてください。

⑧ベルトは、黒・茶色で華美でないものとします。

⑨学校では以下の物を販売しています。

・ボタン大70円 ・ボタン小60円

⑩熱中症対策だけでなく、1年中、帽子は許可しています。

②靴下について

白色・黒色・紺色・グレーにしてください。

③靴について

通学靴は、体育の授業で使用できるひものついた運動靴とします。

ハイカットやマジックテープのものは認めていませんが、様々な理由で必要な場合はご相談ください。



④通学鞆

⑦通学鞆は、スポーツバックやディバックで、教科書等がきちんと入り、口の閉まる丈夫なものを推奨しています。

⑧健康面や安全面を考慮して、肩にかけたり背負えたりして、両手があくようにしてください。

⑨色の指定はありません。



(2) 頭髪・その他について

①常に中学生としての品位を保ち、基本は、「入試(学力検査や面接)に向かえる」髪型でお願いします。パーマ、脱色、髪染めなどは認めていません。また、極端な刈り上げなどの髪型は避けてください。

- ②リボン・飾り物・ピアス・整髪料・マニキュアは使用しないようにしてください。
リップクリームは薬用で無色無臭のものは使用して構いません。
- ③授業等で支障のある時は髪の毛を、黒・紺・茶色のゴムでまとめるようにします。
※その他、必要に応じてご相談ください。

(3) 通学について

徒歩・電車・バスを利用して登下校します。なお、自転車通学は、安全上の理由で禁止です。
*通学定期を希望の方は、「通学証明書申込書」を学校に提出してください。

(4) 欠席・遅刻連絡について

**欠席・遅刻連絡については、マチコミメールまたは電話で保護者の方から
お願いします。電話連絡は8時から8時10分の間にお願いします。**

(5) 昼食について

学校給食です。学校給食がない日で、年間に何度かお弁当を用意していただく日があります
ので、お手数ですがどうぞよろしくお願いします。

(6) 持ち物について

- ①不要な金銭や高価なもの、学習や学校生活に関係ないものは持たせないようお願いします。
また、貴重品（財布など）をやむを得ず持ってくる場合は、朝、担任に預けてください。
- ②スマートフォン・携帯電話は原則禁止です。持たせる場合は、事前に許可書を提出し、貴重
品と同様に朝、担任に預けてください。
- ③水筒は、通年可。中は 水・お茶・スポーツドリンクとなります。また、生徒昇降口に冷
水機を2台設置、3階英語少人数教室に1台設置してありますので、補充用として使用し
てください。
- ④自分の持ち物には、必ず記名をするようお願いします。

6 部活動

希望者による課外活動で、教師の指導のもと、生徒の自主的・実践的な集団活動です。
また、教師と生徒及び生徒相互の人的なふれあいを通して、人格の向上、能力・適性等
の発見と成長を目指します。

3年間継続できる部活動を探すため、1年生は1週間、仮入部期間を設けています。色々な
部活動を体験してから入部ができます。

★体育系…サッカー・バレーボール(女子)・バスケットボール・ソフトテニス

★文化系…音楽・創作・科学・美術

①活動日は部ごとに設定されますが、平日は火・木・金の3日、休日は土曜日・日曜日のい
ずれか1日を原則とし、祝日は行いません。ただし、公式戦などがある場合は、前後の週
休日にて、両日休むなど、休養日を設けます。

②平日の活動時間は、2時間以内で、終了時間は月別に異なります。

2月～前期終了（5時間）	17時05分終了	17時20分下校
（6時間）	17時45分終了	18時00分下校
後期開始～1月	17時終了	17時15分下校

③試験前1週間は、原則として活動はありません。

※公式戦や発表会が、近い場合は保護者の承諾を得て、1時間程度の練習を認めています。

④公式戦1週間前より、5時間授業の場合のみ活動時間を30分延長する部活動があります。